

水稻生育速報

令和2年7月8日
長岡農業普及指導センター

生育状況（7月8日現在）

コシヒカリ定点調査ほの生育（管内7か所平均）

草丈：68cm（指標値比 102% = 並）
茎数：468本/m²（指標値比 105% = やや多）
葉数：11.6葉（指標値差 +1.0葉 = 早い）
葉色：38.4(SPAD)（指標値差 +2.2 = 濃い）

○ コシヒカリ（5月10～15日植え）の出穂期は昨年より2日遅い8月3日の予想です。

今後の管理

1 コシヒカリ1回目穂肥 ～葉色が濃いほ場は慎重に判断～

- （1）コシヒカリの1回目の穂肥は、必ずほ場ごとに幼穂長を確認して生育診断を行ってから施用する。特に、葉色が濃く、草丈の長いほ場や茎数が多いほ場では、倒伏や籾数過剰が懸念されるため、遅め控えめの施用にするなど慎重に判断する。
- （2）コシヒカリの特別栽培等（化学肥料の使用を低減した栽培法）で今後の栄養凋落が懸念される場合は、幼穂形成期頃に有機100%肥料の施用を検討する。
- （3）早生品種は2回目の穂肥時期を迎えており、葉色を見ながら遅れずに確実に施用する。

2 病虫害防除の徹底

- （1）いもち病に感染しやすい天候が続いており、管内で葉いもちが確認されている。葉いもちの早期発見に努め、発病を確認したら、ただちに防除を実施する（ただし、少発生地のコシヒカリ BL は除く）。
- （2）令和2年6月30日にカメムシ類による斑点米の発生に関する注意報が発表された。イネ科雑草が出穂・結実しないよう農道・畦畔の除草を徹底し、水田内雑草を早めに除去する。

- 農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は周囲に気を配ってください。
○農作業時の熱中症に注意をしましょう。こまめな休憩と水分補給が大切です。

定点調査ほ場生育調査結果(令和2年7月8日現在)

※指標値は5月10日移植を想定。

品種	地点名	移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年 (cm)	前年比	指標比	本年 (本/m ²)	前年比	指標比	本年 (葉)	前年差	指標差	本年 (SPAD)	前年差	指標差
こしいぶき	長岡市乙吉町	5/10	5/9	60	86%	91%	550	85%	120%	11.7	-0.4	0.5	38.7	-2.8	1.7
	※こしいぶき平均	-	-	64	97%	97%	449	88%	98%	11.7	0.0	0.5	40.5	0.8	3.5
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/13	5/15	66	90%	97%	490	87%	111%	11.4	0.1	0.7	38.9	-0.4	2.9
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/17	5/22	66	106%	96%	569	110%	142%	11.3	0.0	0.9	36.8	-4.1	0.8
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/13	5/13	71	100%	104%	418	67%	91%	13.2	1.3	2.6	43.5	1.9	7.0
	長岡市岩田 (越路地域)	5/9	5/9	75	97%	114%	418	102%	93%	12.0	0.2	1.3	37.6	-2.6	1.6
	長岡市寺泊京ヶ入 (寺泊地域)	5/18	5/12	62	100%	94%	487	94%	108%	10.3	0.4	-0.4	39.0	3.3	3.0
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/6	5/7	66	99%	100%	433	94%	96%	11.4	0.2	0.7	32.6	-2.8	-3.4
	小千谷市鴻巣	5/14	5/16	71	103%	109%	463	118%	101%	11.5	-0.5	0.9	40.2	-0.2	3.2
	コシヒカリ 平均	5/12	5/13	68	99%	102%	468	94%	105%	11.6	0.2	1.0	38.4	-0.7	2.2
	※ 平場コシ平均	5/11	5/10	67	96%	101%	457	93%	102%	11.3	0.2	0.6	37.0	-0.6	1.0
※ 中山間コシ平均	5/14	5/17	69	103%	103%	483	95%	110%	12.0	0.3	1.5	40.2	-0.8	3.7	

こしいぶき平均：管内6か所のJA, 普及指導センター調査ほ

平場コシ：長岡市乙吉、長岡市岩田、長岡市寺泊、長岡市中条北の4か所（それ以外を中山間地コシに分類）。